



日本赤十字社

埼玉県有功会

会報

2024年7月

第26号



特集

令和5年度を振り返る

「埼玉県支部の赤十字活動」

会長挨拶

今年もまた暑い日が続いておりますが、皆様には健やかにお過ごしのことと思います。

さて、去る6月12日に52名の会員の皆様にご参加をいただき総会を開催することができました。総会後は講談や食事会など、皆様と楽しいひとときを過ごすことができ、改めて人と人とのつながりの大切さを感じたところです。ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。

講談のテーマは「渋沢栄一」でした。「有功会も渋沢翁と同じ。人が幸せになることに力を貸している素晴らしい活動」という講談師の神田すみれさんの言葉に力を頂きました。

今年度も赤十字をしっかりと支えていきたいと考えていますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

会長 利根 忠博

特集

令和5年度を振り返る

埼玉県支部の赤十字活動

令和5年度 の主な活動

災害救護

救護員の派遣
(能登半島地震)

128人

防災普及

防災教育事業
参加人数

2,493人

青少年育成

青少年赤十字
加盟校数

652校(園)

講習普及

各種講習・研修会
受講者数

12,051人

ボランティア

赤十字奉仕団等
登録者数

6,227人

令和5年度の
報告はこちら▼



4月



水の事故防止を呼び掛け

毎年ゴールデンウィーク頃から増える川の事故を防ぐため、県内の学校にチラシを配布したほか、県や県警と連携しSNSで一斉に注意を呼びかけました。

5月



運動月間でのPR活動

毎年5月の「赤十字運動月間」を通して、街頭での支援の呼び掛けや、県内各地で開催されるイベントに参加し、体験型のPR活動を行いました。

6月



救護班要員研修会

医師や看護師をはじめ各職種の職員を「災害時に活動できる救護員」に育てる研修を実施。赤十字病院・支部の職員計80人が救護資機材の使い方や他機関との連携方法などを学びました。

7-8月



青少年赤十字宿泊研修

小・中・高校生を対象とした2泊3日の宿泊研修を開催。「リーダーシップ」や「やさしさ・思いやり」の心を育てる目的として、児童・生徒・指導者計101人が参加しました。



ライフジャケット体験会

子ども達が夏休みに入る前に着衣泳などの安全講習を実施したほか、8月にはライフジャケット体験会を開催しました。



AED体験会(浦和レッズ連携)

埼玉スタジアムに「心肺蘇生とAED」を体験できるイベントブースを出展。多くのサッカーファンに一次救命処置の重要性を伝えることができました。

9月



防災セミナー(防災月間)

教員を対象に『避難所体験ゲーム』を実施。大規模災害時の避難所での出来事を疑似体験していただきました。より多くの子どもたちに自助・共助の重要性を伝えています。

10月



大規模合同訓練(秩父地域)

大雨災害を想定した救護訓練を実施。近隣1都8県の日赤救護班をはじめ、行政や地元医師会、地域住民など29機関・約500人が参加しました。



炊き出しサミット(深谷市)

県内5つの赤十字奉仕団が集まって災害時の炊き出し訓練を行いました。来場者に計1100食を提供しました。

11-12月



赤十字奉仕団創設75周年

県内約230人の奉仕団員が参加し、記念大会を開催。これから社会で求められる赤十字奉仕団の役割を再確認しました。

1-3月



能登半島地震での救護活動

発災直後から現地に医療チームを派遣(164日間、計128人)。避難所の巡回診療や臨時救護所の運営、災害でストレスを受けた方へのこころのケアなど総力を挙げて取組みました。



国際交流(日韓の中高生が交流)

大韓赤十字社京畿道支社とは平成18年度から交流を続けています。中高校生など10人が来県し、互いの文化紹介などを通じて親睦を深めました。

行事・活動報告

Report

第53回有功会総会を開催



令和6年6月12日(水) ホテルブリランテ武蔵野(さいたま市中央区)にて総会を開催。52名の方にご参加いただき、令和5年度事業報告・決算および令和6年度事業計画・予算、役員改選の全ての議案が承認されました。その後の講演では、講談師の神田すみれさんをお招きし、今年7月3日に新一万円札の顔となる「渋沢栄一翁」のエピソードについて語っていただきました。講演後は食事会を行い、会員同士の親睦を深めました。

“渋沢栄一翁も赤十字を支えたひとり”

冒頭挨拶で利根会長は、英國の慈善団体が公表する「人助けランキング」を例に挙げ「日本の順位は142か国中139番目(2023年の調査)と低い。そういう中で我々のように赤十字を支援する行為は稀有なこと」と述べ、「近代資本主義の父と言われている渋沢栄一翁も、事業で儲けたお金を社会のために使うことで福祉・教育などさまざまな分野を支えてきた」として、渋沢翁と有功会との共通点を伝えました。



利根会長



講談師 神田すみれさん

“講談を通して「元気と勇気」を届けたい”

各界功労者などの人生を講談を通して語り継ぎ、多くの人々に元気と勇気を与えてきた神田さん。能登半島地震発生直後には、甚大な被害を受けた石川県珠洲市への支援活動を行いました。「有功会の皆さんには、人が幸せになるためなら進んでお手伝いしようという意識の高い方ばかり。これからも赤十字の活動を応援します」と参加者の人柄に共感を寄せられました。

令和6年度有功会事業計画（抜粋）

- 新規会員の加入促進（仲間づくり運動：目標10名）
- 第67回殉職救護員追悼式へ生花寄贈【令和6年5月21日(火)】
- 国内日帰り研修【令和6年10月22日(火)】
- 新春のつどい(ホテルブリランテ武蔵野)【令和7年1月14日(火)】
- 令和6年度「NHK海外たすけあい」への協力
- 健康管理支援事業

国内日帰り研修

10/22(火)

先着
30名



赤十字情報プラザ

1
2
3

赤十字情報プラザ／港区芝大門

日本赤十字社本社1階に設けられた展示スペース。史料展示や映像などで赤十字の歴史と活動をご覧いただけます。

そなエリア東京／江東区有明

地震災害後の支援が少ない時間を生き抜く知恵を学べる防災体験学習施設です。

豊洲市場／江東区豊洲

新たな食の台所「豊洲市場」。見学の後は「千客万来」や市場内「鮮魚店」「乾物店」などでお買い物を。

令和6年度役員紹介

会長	利根	忠博	様
副会長	西島	昭三	様
	田中	憲次郎	様
会計	中村	昭作	様
	小野寺	貫一	様
監事	牛島	和子	様
	三浦	修	様
常任委員	清水	葉子	様
	岡地	優	様
	川本	武彦	様
	山崎	保枝	様
	小山	和子	様
	松本	伸一郎	様
	山田	裕朗	様
	兼杉	文子	様
	神田	博一	様
	坂本	友義	様

突撃レポート！ 日赤職員が“いま”伝えたい 人

“みんなの健康を願って”

PICKLES
New Traditional Taste



株式会社ピックルスコーポレーション
代表取締役社長
影山 直司さん



発酵のテーマパーク
『OH!!! ~発酵、健康、食の魔法!!! ~』▶



突撃レポーター
振興課 五十嵐 実希

朝霞市出身。今年4月入社の新人です。
動物が大好きで動物園によく出没します♪
最近、念願の猫カフェに行きました！

キムチの「辛い！」イメージを「食べやすくて美味しい！」に一新した「ご飯がスムキムチ」。所沢に本社を置き全国展開を図る株式会社ピックルスコーポレーションは、会社を挙げて長く赤十字を支援してくださっており、また同社の影山社長も高校生の頃から献血に長年ご協力いただいている（目標69歳まで！）。

「日本人が古来から慣れ親しんできた発酵食品について学び、体験してほしい。会社の強みである発酵をテーマに地域に貢献できれば」という思いをもとに、飯能市で展開されているのが発酵のテーマパーク『OH!!! ~発酵、健康、食の魔法!!! ~』。ここに来れば「食べる・買う」「体験する」「遊ぶ」が一度に楽しめ、オープン以来、地域の人気スポットになっています。

農業事業として展開する「ピックルスファーム」では、さつまいもの生産に力を入れており、ペット用の干し芋の販売も予定しているとのこと。

「食べ物で体がつくられているからこそ、食べることを大切にしていきたい」

食の安全と人々の健康を第一に考える社長のお話から、たくさんの学びをいただきました。

会員特典

『健康管理支援事業』のご案内

埼玉県内の赤十字病院で健康診断を受けた際に、会員の方に対して、費用の一部（3,000円）を補助いたします。昨年度は3名の会員様にご利用いただきました。皆様のより一層の健康増進を図るため、ぜひご活用ください。
問合せは埼玉県支部まで。

【お問い合わせ先】

- さいたま赤十字病院/健診センター
TEL 048-852-1110 (10:00~16:00)
- 小川赤十字病院/健診課
TEL 0493-72-2333 (10:00~16:00)
- 深谷赤十字病院/健診室
TEL 048-511-4388 (13:00~16:30)



新入会員のご紹介

（令和6年3月～令和6年6月）

【個人】 川野 幸夫 様（川越市）
鈴木 憲一 様（三郷市）

【法人】 株第一コーポレーション 様（川越市）
岩堀建設工業株 様（川越市）
株谷澤総合コンサルタント 様（富士見市）
株上尾グリーン・ガーデン 様（上尾市）

お礼とご報告

令和5年度のご協力について

有功会員の皆様より赤十字活動資金として、354件
63,268,986円のご協力をいただきました。この額は令和4年度
の約2倍です。たくさんの温かいご支援に心より感謝申し上げ
ます。

おくやみ

（令和6年3月～令和6年6月）

細田 喜八郎 氏（志木市）
原田 京子 氏（さいたま市北区）
西村 学英 氏（川口市）

アンケートのお願い

充実した誌面にするため、会員の
皆様からのご意見・ご感想を
お待ちしております。▶▶▶▶▶

